

東芝クラウドAI画像解析サービス

ベースライト用カメラユニット取扱説明書

保管用

001CA850C

カメラユニット形名	適合器具形名	適合LEDバー形名
LEDX-CAM-SLWSO LEDX-CAM-SL360SO	LEET-40701SL-LS9SO	適合器具の取扱説明書をご参照ください

お客様へ ●この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。 工事店様へ ●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。
●照明機器の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

このたびは東芝LED照明器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

お知らせ

- ・この取扱説明書はカメラユニットに関連する記載となります。
- ・器具の取付け方や電氣的接続方法について、照明器具の取扱説明書をご参照ください。



警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

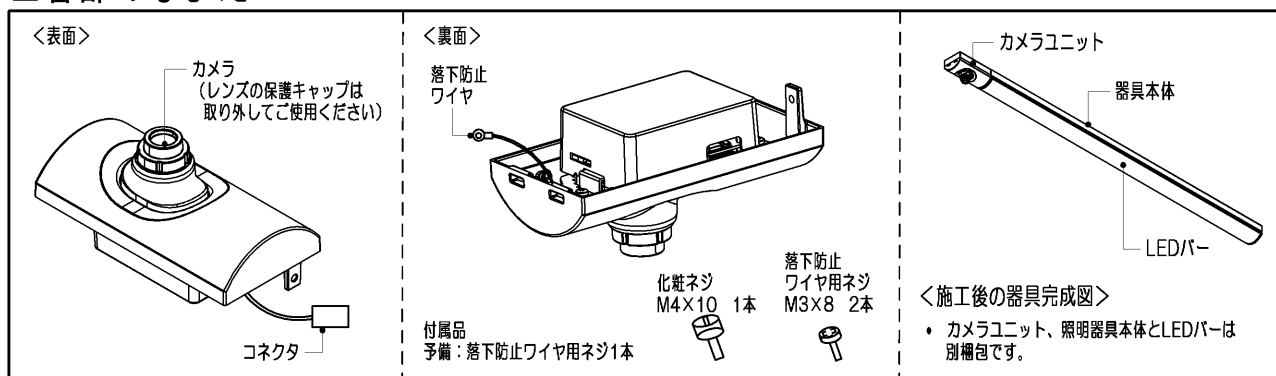
- カメラユニットは必ず照明器具本体に取付てご使用ください。取付けに不備があるとカメラユニットの落下、感電、火災の原因となります。
- カメラユニットを改造したり、分解をしないでください。（落下、感電、火災の原因）
- 屋内専用です。5℃～35℃の範囲で使用してください。（火災の原因）



注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 屋外や軒下、湿気、水気のある場所で使用しない。（絶縁不良、感電の原因）
- 一般屋内用カメラユニットです。直接、雨・風にあたる場所や湿気のある場所、振動や衝撃のある場所、粉塵の発生する場所（工場やトンネル内のある駅ホーム等）、腐食性ガス・塩素ガス・硫黄成分などの発生する場所、オイルミストが発生する環境下などには使用しないでください。
- 定格100V～242V用です。表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外で使用しないでください。（短寿命、火災の原因）
- ネットワークケーブルは、カテゴリCAT5e以上の物を使用してください。
- 乾燥した換気の良い環境に保管してください。
- 衝撃、または強い圧力を加えないでください。また強い磁力を持った磁性体をカメラユニットに近づけないでください。

■各部のなまえ



■お手入れについて

- カメラユニットを水洗いしないでください。（感電、故障の原因）
- 金属部分をクレンザーや、たわしでみがかないでください。（傷、腐食の原因）
- 乾いたやわらかい布でふき取るか、やわらかい布を中性洗剤の1～2%の水溶液を用いて浸し、よくしぼってから汚れた部分を軽くふきとってください。
- アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤でふかないでください。（部品の変色・劣化や感電の原因）
- 洗剤・薬品などでふいたり殺虫剤をかけたりしないでください。（器具の破損、落下、感電などの原因）
- 化学薬品、腐食剤、噴霧式クリーナーは使用しないでください。
- 画質低下の原因となるため、レンズに傷や指紋を付けたり、損傷しないように注意してください。
- 肉眼で見て汚れが無い場合は、レンズを掃除しないでください。また、絶対に表面を磨かないでください。
- 過度な清掃により、表面が破損することがあります。
- レンズの通常のクリーニングには、摩擦防止タイプの無溶媒の中性石鹸またはきれいな水で薄めた洗剤と柔らかい清潔な布を使用することをお勧めします。洗浄後、きれいなぬるま湯でよくすすいでください。水滴のあとがつかないように、清潔な柔らかい布で拭いて乾かしてください。
- 強力な洗剤、ガソリン、ベンジン、アセトン、同様の化学薬品は絶対に使用しないでください。

■カメラユニットの取り付けかた

- 1 落下防止ワイヤーをカメラユニット取付部へ固定してください。

使用工具：プラスドライバー

- ・図1のように落下防止ワイヤーを器具本体に取り付けてください。
不備がある場合、器具落下、怪我、感電の恐れがあります。

ご注意

落下防止ワイヤーはM3ネジ（付属）を使用ください。
丸形圧着端子の向きは図1のように器具内側方向で固定してください。
ワイヤー挟み込みの原因になります。

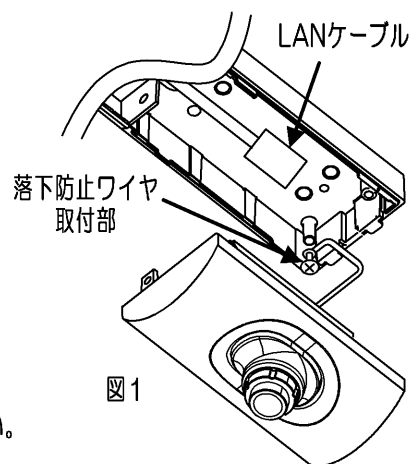


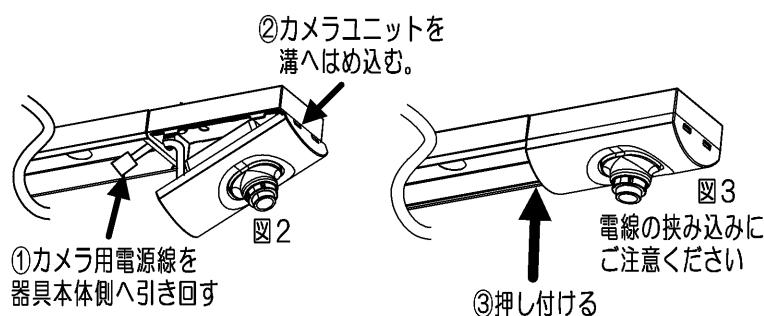
図1

- 2 器具本体内部のLANケーブルをカメラユニットへ接続してください。

- ・カチッと音がするまで確実にLANケーブルをカメラユニットへ差し込んでください。

- 3 カメラユニットを器具本体へ取り付けて、ネジで固定してください。

- ・図2～図4に記載した手順でカメラユニット部を取付ください。



ご注意

施工時は手袋をしてマイナスドライバーでネジを取り付けてください。

- 4 カメラユニットの電源線とカメラ用電源の出力線を接続させてください。（図5）

- ・出力線を接続させた後、LANケーブルを図5のように器具本体内部に収納させてください。

LANケーブルをS字状にして
収納する

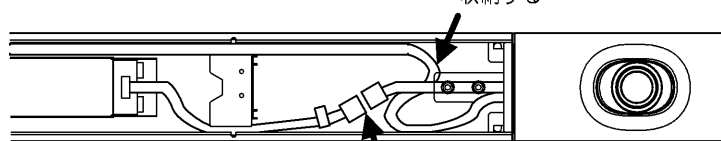


図5 コネクタを接続させる

- 5 器具本体のLAN用穴から引き込んだLANケーブルを器具本体内部のLAN中継コネクタへ差し込んでください。

- ・LANケーブルを差し込んだ後、器具本体付属のケーブル固定具にてLANケーブルを止めてください。
- ・LANケーブルの解除部は図6の向きで固定してください。

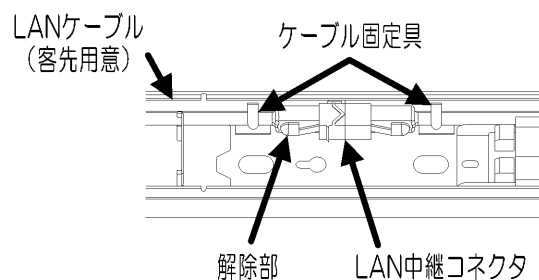
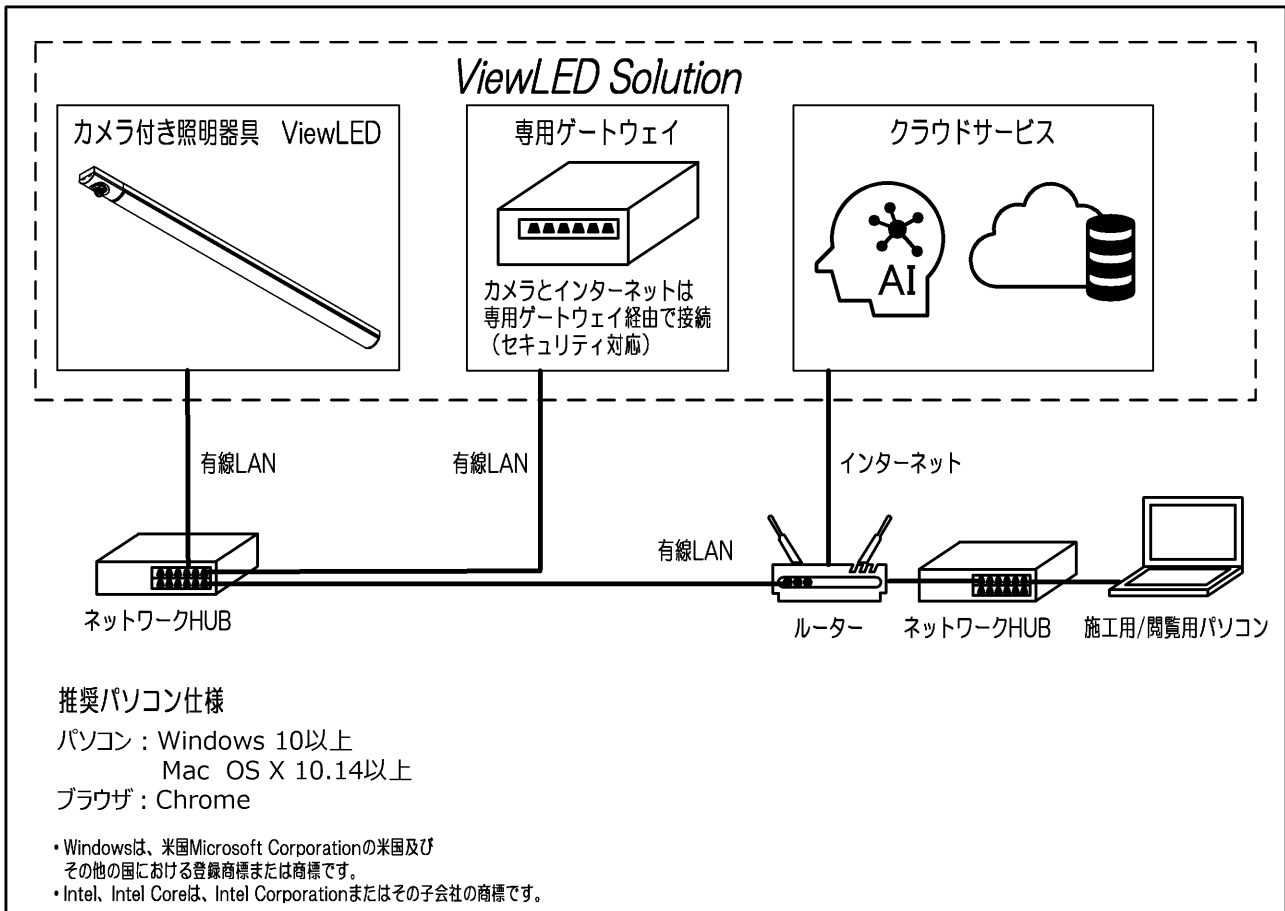


図6

001CA850C

■ 機器のネットワーク接続例



■ 注意事項

- ・本カメラはネットワークカメラであり、IP割付などの初期設定ならびに取付後のカメラ設定・調節作業が必要です。
- ・ネットワークHUB、ルーター、LANケーブル、設定用/閲覧用パソコン、インターネット環境はお客様でご準備ください。
- ・サービスのご利用には、当社指定の専用ゲートウェイが必要となります。

■ Q & A

Q	照明を消灯していても、映像は記録されますか？
A	カメラの録画は照明のオンオフと連動していますので、照明の電源を消されると、録画も止まります。点けると、録画が開始されます。
Q	LED照明器具本体設置後、映像を確認したいのですが、どうやって確認できますか？
A	ご契約時に提供する専用の設定ツールにて確認できます。
Q	カメラの解像度はどのくらいですか？
A	クラウドサービスで閲覧できるデータは画素数200万画素です。
Q	録画した映像はどのように記録されますか？
A	クラウド上に録画されます。
Q	カメラには音声機能も搭載されていますか？
A	音声機能はありません。

001CA850C

■ユーザー名とパスワードの管理

カメラユニットにアクセスする場合は、ユーザー名とパスワードを設定する必要があります。
ユーザー名とパスワードは変更が可能です。下記にユーザー名とパスワードを記入して無くさないように保管してください。

ご注意

ユーザー名またはパスワードがわからない場合は、下記作業が必要となります。

専用の作業員が必要ですので、下記ご相談センターへご相談ください。

- ・設置済みのカメラユニットを取り外したのち、一部分解する。
- ・カメラに初期化信号を入力し、ユーザー名、パスワード、ネットワーク設定などすべての設定値をフォーマットする。

ユーザー名	
パスワード	

保証とアフターサービス

弊社ホームページに掲載のメーカー保証規程をご確認ください。
修理を依頼されるときは『修理サービス規程』をご確認ください。

メーカー保証規程 : https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty_policy.htm
修理サービス規程 : https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair_service/repair_policy.htm



メーカー保証規程



修理サービス規程

ご不明点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）または弊社ご相談センターにお問い合わせください。その際は商品の形名、お買い上げ時期、故障の状況などをお知らせください。

保証について

- ・メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より（引き渡し日）1年間です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

補修性能部品の保有期間

弊社は、照明器具の補修性能部品の製造打ち切り後6年保有しています。
補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
※補修性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。
※材料の終息等により、保有期間前に修理できない場合があります。

免責事項

保証期間にかかわらず次の場合には、当社は一切責任をおいせん。

- (1) 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化・消失、通信機会の消失など）
- (2) 本製品以外の製品に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費など）
- (3) 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる不良から生じた損害
- (4) 盗難などの損害、撮影した映像の取り扱いに係る訴訟や損害および、個人情報保護に関する条例に対する対応

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 （通話料：無料）
携帯電話 046-862-2772 （通話料：有料）
FAX 0570-000-661 （通話料：有料）
ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供することがあります。

東芝ライテック株式会社

〒212-8585

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34